

# 第 12 期 pES club step4 大会薬学生シナリオ

平成 25 年 6 月 30 日  
横浜市立市民病院 薬剤部  
西別府 弘子  
五十嵐 俊  
東京北社会保険病院 総合診療科  
南郷 栄秀  
<http://spell.umin.jp>

あなたは、伊美笑薬局に勤める 3 年目の薬剤師です。今日は、嵐郷大学附属病院で肺癌の治療を受けている保根芽太子さん（36 歳女性）が、落ち込んだ顔で来局しました。

保根さんは、2012 年 6 月に肺癌骨転移（非小細胞肺癌（腺癌）cT4N2M1、右骨盤転移、ALK 陰性、EGFR wt）と診断され、タルセバ®の治療を続けています。今日は、いつもと同じ内容の処方せんと一緒に、麻薬の処方せんを持参してきました。

保根さん 「痛みが取れないって先生に言ったら、こんな薬を出されてしまいました」

あなた 「先生から、何かこの薬に関する説明はありましたか？」

保根さん 「これからは今までの薬と一緒に麻薬の痛み止めを使っていきましようって…。ただそれだけしか説明はありませんでした。正直、飲みたくありません」

そう言うと保根さんは、突然あなたの前で泣き出してしまいました。保根さんに対して、今日から開始となる麻薬性鎮痛薬の服薬指導を行ってください（10 分間）。

【家族構成】 4 人暮らし（夫，12 歳娘，8 歳娘）

【既往歴，アレルギー歴】 なし

【サプリメント】 なし

【嗜好品】 喫煙歴なし，飲酒は機会飲酒

タルセバ®	150mg	1錠分1	起床時	
ロキソニン®	60mg	3錠分3	毎食後	
ムコスタ®	100mg	3錠分3	毎食後	14日分

ヒルドイドソフト®	2本	1日2回	全体に塗布	
ロコイド軟膏®	2本	1日2回	発赤部位に塗布	

オキシコンチン®	5mg	2錠分2	12時間毎	14日分
オキノーム®	2.5mg	痛い時1回1包		10回分